

# 令和4年度 第4回幹事会資料



KOJOKYO

日時 令和5年3月17日(金) 14時～16時  
場所 佐賀県市町会館 2階 小会議室

## 佐賀県高度情報化推進協議会

# 本日の次第

## 1 開会

## 2 副会長挨拶

## 3 議事

(1) 本年度の事業進捗について

【報告事項】

(2) 次期中期推進項目について

【協議事項】

(3) 協議会の今後の体制について

【協議事項】

(4) 令和5年度運営方針について

【報告事項】

(5) 令和5年度事業計画について

【協議事項】

(6) 次期幹事等の構成員について

【協議事項】

(7) 令和5年度定期総会について

【報告事項】

## 4 その他

(1) 次期幹事・各グループ構成員の公募について(依頼)



## 令和4年度事業実績

### I. ICTに関する講演会等

#### (1) ICTに関する講演会

##### ○第1回講演会

場 所:オンライン開催

開催日:5月31日(火)

演 題:①「都市連動型メタバースの取り組みのご紹介とメタバースの今後の展開について」

講 師:KDDI(株) 松村 敏幸 様

演 題:②「デジタル社会の実現に向けた取組について」～デジタル活用支援推進事業～

講 師:総務省九州総合通信局 森本 勝己 様

##### ○第2回講演会

場 所:グランデはがくれ 2階 フラワーホール

開催日:10月6日(木)

演 題:①「デジタル社会のインフラ「マイナンバーカード」

講 師:都城市総合政策部デジタル統括課 佐藤 泰格 様

演 題:②「『産業発展のためのDX支援施設「佐賀県産業スマート化センター」のミッション』

講 師:佐賀県産業スマート化センター 石橋 俊介 様

##### ○事例発表

演 題:デジタル通貨を活用した地域創生の取り組みについて

発表者:九州電力(株) 田中 喜美子 様

#### (2) ICT利活用先進事例視察

実施日:2月9日(木)

視察先: ◆「木村情報技術(株)」(佐賀市)

◆「LINKSPARK FUKUOKA」(福岡市)

参加人数:30名(会員26名事務局4名)

## 令和4年度事業実績

## 2. ICT普及啓発事業

## (1) ICT利活用促進調査研究

○令和4年度ICT利活用促進調査研究事業について、8月10日から9月16日までの間公募を行ったが応募者がなかった。

第3回幹事会で、「今年度の事業は会員の方々と意見交換をしながら対応を検討する。」としており、複数の会員との意見交換の結果、以下のような方針とした。

- ・今年度の調査事業の2次募集はしない(利用意向、見込みもたたなかったため)
- ・来年度の調査事業そのものの見直し(廃止、変更、分野を提案 など)

## (2) ICT利活用推進団体支援事業

○ICT利活用推進事業補助金交付

(中期推進項目に該当する事業への補助)

- ①情報セキュリティに関する普及啓発活動
- ②世代間デジタルデバイドの解消

2団体 ①NPO法人シニアネット佐賀  
②NPO法人シニア情報生活アドバイザー佐賀



## 令和4年度事業実績

## 2. ICT普及啓発事業

## (3)情報セキュリティ事業

ネットの安全安心けいはつコンクール

- イベント名 : 第15回ネットの安全・安心けいはつコンクール
- 募集期間 : 令和4年10月3日(月)~令和5年1月13日(金)
- 応募総数 : 667点(ポスター、動画、啓発動画、感想文)
- 表彰式 : 2月中旬オンライン表彰式開催予定 (2/20(月)~28(火)公開)
- 作品展示 : 令和5年2月22日(水)14時~令和5年2月28日(火)15時まで  
アバンセ展示コーナーにて上位受賞作品を展示

情報モラル啓発イベント

概要:「ネットの安全安心けいはつコンクール」

受賞作品使って、ネットセキュリティ等の普及啓発を行う。

期間:①令和4年10月1日から10月31日まで令和3年度分受賞作品を モラージュ佐賀にて  
サイネージ投影実施済

②令和4年度分受賞作品は令和5年度に持ち越して実施予定

令和5年度及び令和6年度に重点的に  
取り組む方針について、協議いただきたい。

○あり方検討のアンケート結果について

○アンケート結果を踏まえた項目案について

アンケート結果

回答数:67 回収率:約69%

今後取り組むべき分野

1. ICT利活用
2. DX推進
3. セキュリティ

		優先①	優先②	優先③	①~③	順位
3	セキュリティ	12	13	15	40	①
1	ICT利活用	24	21	10	55	②
	マイナンバー	2	5	7	14	③
	最先端技術	4	10	20	34	
	キャッシュレス	0	4	0	4	
2	DX	25	11	10	46	
	未回答・その他	0	3	5	8	
	合計	67	67	67	201	

分野ごとの手法

1. 情報提供
2. 人材育成
3. 実証事業、普及啓発

	ICT利活用	DX推進	セキュリティ
つながり	15	12	8
仕組提供	8	8	3
実証事業	20	21	6
情報提供	39	38	27
人材育成	23	18	14
普及啓発	22	10	13
補助金	18	11	7



**【次頁の案作成に当たっての変更点】**

- 前段の文章を現在の社会情勢を踏まえて修正
- ICT利活用・・・アンケート結果を踏まえ、
  - ①人材育成の観点を追加
  - ②社会基盤となるマイナンバーカードに関して記載
- 情報セキュリティ・・・一部表現変更
- DX推進・・・アンケート結果により新たに設定



令和3年～令和4年度	令和5年～令和6年度(案)
<p>これまで以上にIoT、ビッグデータ、AI、5G等の技術革新が進み、こうした技術を活用したSociety5.0の実現に向けた取組が進展しつつある。</p> <p>本協議会では、このような時代において新たな知識や価値を創出するために、多様な専門性を持つ会員間の情報の共有化を図り、相互協力のもと、以下の中期推進項目を積極的に進めていく。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症への対応でデジタル化をめぐる様々な課題が顕在化し、また、社会経済の持続的発展や県民の幸福な生活を実現するうえでも、デジタル技術を最大限に活用していくことが今まで以上に求められている。</p> <p>本協議会では、県民がデジタル社会の利便性を実感できる豊かで住みよい地域を実現するとともに、地域社会・経済の健全な発展に資するため、多様な専門性を持つ会員間の情報の共有を図り、相互協力のもと、以下の中期推進項目を積極的に進めていく。</p>
<p>① ICT利活用普及推進</p> <p>県民がデジタル社会の利便性を実感・享受できる豊かで住みよい地域社会を実現するために、県民、県内事業者等に対しICTに関する最新情報やICTの更なる利活用のきっかけとなる情報の収集、調査、周知等を行う。</p> <p>また、地域住民のICT機器・サービスの正しい理解の底上げ及び世代間デジタルデバイドの解消に必要なデジタル人材の育成・発掘のきっかけとなる取組の企画立案を行う。</p>	<p>① ICT利活用普及推進</p> <p>県民、県内事業者等に対しICT利活用に主体的に取り組むことができる人材の育成やICTの更なる利活用のきっかけとなる情報の収集、調査、周知等を行う。また、社会のデジタル基盤となるマイナンバーカードの正しい理解と利用の促進、そして、県民の誰もがデジタル技術の恩恵を受けられるよう世代間デジタルデバイドの解消に必要な取組の企画立案を行う。</p>
<p>② 情報セキュリティ普及啓発</p> <p>ICT機器の発展及び利活用の多様化に伴い、情報、人、組織等のあらゆるものが相互に影響を及ぼし合う状況が当たり前となり、個人による発信も容易に行うことができる時代となった一方で、フィッシングによる個人情報等の搾取や標的型攻撃による被害など、個人、事業者を問わず脅威が高まっていることから、引き続き、様々な機会や媒体により、ICT機器・サービスの正しい理解、特に情報セキュリティに関する普及啓発活動を行う。</p>	<p>② 情報セキュリティ普及啓発</p> <p>社会ニーズや技術の高度化を背景としたこれまで以上のICT機器の発展及び利活用の多様化に伴い、適切な情報セキュリティの知識を得られる普及啓発活動はより一層重要となるとともに、個人・企業ともに取り扱う情報量や種類が増えていくにつれて、情報漏洩や不正操作といったリスクも高まっていくことから、引き続き情報セキュリティに関する普及啓発活動を継続していく。</p>
	<p>③ DX(デジタル・トランスフォーメーション)推進</p> <p>少子高齢化や2025年の崖といった社会課題の解決に向けて、ICTの利活用を戦略的に進めていく必要がある、これまで前例のないDXを推進していくための「きっかけ」となる成功事例や人材育成に関する情報提供やDX実証事業を、関係機関、団体等と協力し進めていく。</p>

### ◆ 広報Gと企画運営Gについて

- ・デジタルツールの活用で、手間をかけずに意見照会が可能なことを踏まえ、会員の皆様へ新たな事業の企画案等について、意見照会を行っていききたい
- ・一方で、アンケート結果より、組織運営について一定数の「簡素化して良い」という意見があった。
- ・上記より、広報Gや企画運営Gへの事前の意見照会を、会員の皆様への意見照会で代替することとしたい。  
(実態として、広報Gや企画運営Gと幹事会役員が重複しており、意見照会をかけた方へ協議をかけるという形式となっている。)



- **令和3年度は、新型コロナウイルスが蔓延した影響で高情協においても、各種の行事がオンラインでの対応を余儀なくされ、講師謝金も辞退されるなど、令和3年度決算では多額の繰越金が発生した。このため令和4年度は特例措置として会費未徴収とした。**
- **令和4年度は繰越金を利用して事業を行ったため、令和5年度は通常通り会費を徴収して事業運営する。**



令和4年度事業実績	令和5年度事業（案）
<p><b>1. ICTに関する講演会等</b></p>	
<p>(1) ICTに関する講演会                      予算額:600,000円  <u>決算額:295,963円</u></p> <p>○第1回講演会:web(令和4年5月31日)                      ○第2回講演会:現地+web(令和4年10月6日)</p>	<p>(1) ICTに関する講演会                      予算額:<u>変更なし</u></p> <p>○第1回講演会:現地+web(総会后予定)                      ○第2回講演会:現地+web(未定)</p>
<p>(2) ICT利活用先進事例視察                      予算額:300,000円  <u>決算額:100,720円</u></p> <p>時期:令和5年2月9日                      視察先:木村情報技術株式会社(佐賀市)                      LINKSPARK FUKUOKA(福岡市)</p>	<p>(2) ICT利活用先進事例視察                      予算額:<u>変更なし</u></p> <p>時期:令和6年2月頃予定                      視察先:未定</p>
<p><b>2. ICT普及啓発事業</b></p>	
<p>(1) ICT利活用促進調査研究                      予算額:500,000円  <u>決算額: 0円 (事業中止)</u></p> <p>○概要:500千円×1事業                      ○公募:8月10日から9月16日まで(応募者無し)                      ○テーマ:①ICTに関する取組                                ②ICT利活用普及推進                                ③情報セキュリティ普及啓発</p>	<p><u>(1) ICT利活用促進事業の改善検討委託</u>                      予算額:<u>1,000,000円</u>  <u>○変更理由:2か年に渡り、事業中止となっているため、本事業の抜本的な改善に向け、会員のニーズに沿った事業内容とするための見直しを行いたい</u></p> <p>○概要:<u>会員を対象とした調査委託事業</u>                      ○公募:<u>7月から8月予定</u>                      ○内容:<u>会員ヒア等でのニーズ調査、分野や手法決め</u></p>

令和4年度事業実績	令和5年度事業（案）
<h3>2. ICT普及啓発事業</h3>	
<p>(2) ICT利活用推進団体支援事業            予算額:600,000円  <u>決算額:601,320円</u></p> <p>○ICT利活用推進事業補助金交付:2団体に交付</p>	<p>(2) ICT利活用推進団体支援事業            予算額:<u>800,000円</u></p> <p>○ICT利活用推進事業補助金交付:2団体に交付  <u>○変更理由:本事業に対する県民ニーズの高まりを踏まえ、予算額を増額</u></p>
<p>(3)情報セキュリティ事業            予算額:500,000円</p> <p>○ネットの安全安心けいはつコンクール  <u>決算額: 0円</u>            実行委員会として参画(共催)</p> <p>○情報モラル啓発イベント  <u>決算額: 39,050円</u>            けいはつコンクール受賞作品を用いた普及啓発</p> <p>○ネットワーク・広報事業  <u>決算額: 286,550円</u>            高情協HPの維持管理費用</p>	<p>(3)情報セキュリティ事業            予算額:<u>変更なし</u></p> <p>○ネットの安全安心けいはつコンクール  <u>変更なし</u></p> <p>○情報モラル啓発イベント            けいはつコンクール受賞作品を用いた普及啓発  <u>ネットワーク・セキュリティ対策協議会と連携した啓発</u></p> <p>○ネットワーク・広報事業  <u>変更なし</u></p>



令和4年度事業実績	令和5年度事業(案)
<b>3. 会議費、事務費等</b>	
<p>(4) 会議費            予算額: 120,000円  <u>決算額: 77,660円</u></p>	<p>(4) 会議費            予算額: <u>変更なし</u></p>
<p>(5) 事務費            予算額: 200,000円  <u>決算額: 196,470円</u></p> <p>○通信費、消耗品費            ○事務局用PC購入 ※PC故障による対応</p>	<p>(5) 事務費            予算額: <u>100,000円</u></p> <p><u>○変更理由: 事務局用PC購入費の減</u></p>
<p>(6) 予備費            予算額: 218,711円  <u>決算額: 0円</u></p>	<p>(6) 予備費            予算額: <u>564,573円</u></p>
<p>合計 1,596,413円</p>	<p><u>合計 3,984,573円</u></p>



令和4年度 収支決算（見込み）  
＜収入＞

	科目	4年度予算	4年度決算	差引額	備考
	会費収入	0	0	0	
	県	(0)	(0)	(0)	
	市町	(0)	(0)	(0)	
	企業・団体・個人	(0)	(0)	(0)	
	助成金	150,000	0	△150,000	
	雑収入	257	22	△235	
	繰越金	2,888,454	2,888,454	0	
	合計	3,038,711	<u>2,888,476</u>	△150,235	

## 令和4年度 収支決算（見込み）

### <支出>

	科目	4年度予算	4年度決算	差引額	備考
	幹事会直轄事業費	2,500,000	1,323,603	1,176,397	
	ICTに関する講演会等	(900,000)	(396,683)	(503,317)	
	ICT普及促進事業	(1,600,000)	(926,920)	(673,080)	
	会議費	120,000	77,660	42,340	
	事務費	200,000	196,640	3,360	
	予備費	218,710	0	218,711	
	合計	3,038,710	<u>1,597,903</u>	1,440,808	

(収入) 2,888,476円 - (支出) 1,597,903円 = 1,290,573円

## 議事(6) 次期幹事会の構成員について **【協議事項】**

高情協の活発な活動のため、次期幹事会の構成について協議いただきたい。

- ・現在の協議会会員の入会状況等を踏まえ、幹事会役員選出の分野の統合を検討したい

＊P13～P14参照



## 幹事の現状について

### ・根拠規定は、高情協幹事会設置・運営規程

#### 第2条

2 公募は、別表の区分に基づき、「メディア・通信・電器など」「ソフトウェア・情報処理サービスなど」「市民社会組織・個人」「各種団体・学校」「地方自治体・特別会員」のグループごとに行う。

3 公募の結果をもとに各グループより5名程度を選出し全体で25名程度の幹事を決定する。

### ・現幹事の人数は、20名

### ・現幹事の任期は、令和4年度末まで

(実際には次期幹事が令和5年度総会で承認されるまで)

### ・次期(令和5～6年度)幹事の募集を3月初旬頃から行う予定

### ・例年、応募締切までに各グループ5名に達せず、事務局から個別に就任をお願いしている状況

## 議事(6) 次期幹事会の構成員について 【協議事項】

(参考1)グループごとの会員数(計97会員)

	会員数	(うち現幹事数)
「メディア・通信・電器など」	28会員	5会員
「ソフトウェア・情報処理サービスなど」	22会員	4会員
「市民社会組織・個人」	6会員	3会員
「各種団体・学校」	14会員	5会員
「地方自治体・特別会員」	27会員	3会員

※

※この分野の統合検討

(参考2)幹事会の人数の変遷

- ～H19年度 3グループからそれぞれ3～5人を選出し、全体で15人以内
- H20年度～ 4グループ分け(「地方自治体・特別会員」を追加)で20人以内
- H23年度～ 5グループ分け(「市民社会組織・個人」を追加)で25人以内
- H27年度～ 「25人以内」を「25人程度」に改正



## 議事(7) 令和5年度定期総会について **【報告事項】**

- 令和5年度の定期総会については、新型コロナウイルスの状況を見ながら開催形式を検討
- 現時点では例年とおりの「集合形式」により、総会、講演会、懇親会を実施するものとしたい。
- 開催案  
令和5年5月30日(火) 「ホテルマリターレ創世」
  - ・ 1部 定期総会 14:30～15:30
  - ・ 2部 講演会 15:45～17:00
  - ・ 懇親会 17:15～18:45

# 議事(7) 令和5年度定期総会について 【報告事項】

<総会> 14:30~15:30

1 開会

2 議事

第1号議案 令和4年度事業報告について

第2号議案 令和4年度収支決算について

第3号議案 佐賀県高度情報化推進協議会関係例規の一部改正(案)について

第4号議案 令和5年度事業計画(案)について

第5号議案 令和5年収支予算(案)について

第6号議案 令和5年度会費の取扱いについて

3 その他

4 閉会

<休憩> 15:30~15:45

<講演会> 15:45~17:00

講演1 15:45~16:15

講演2 16:30~17:00

<懇親会> 17:15~18:45



# その他(1)

## 次期幹事・各グループ構成員の公募 について

令和5～6年度「幹事」及び「各グループ構成員」  
について、公募する予定です。  
(自薦、推薦とも可能です。)

**※積極的な応募をお願い致します。**